

## プロモーションアドバイザー派遣事例紹介（広島県呉市）

2024年2月に、プロモーションアドバイザーである株式会社インバウンドにつぼんの小野氏を広島県呉市に派遣しましたので、本事例についてご紹介します。

### 1 概要

日 程 : 2024年2月5日（月）及び同月6日（火）

派遣方法 : 現地派遣

派遣者 : 株式会社インバウンドにつぼん

代表取締役 小野 秀一郎 氏（以下、「アドバイザー」）

申請者/派遣先 : 広島県呉市

相談内容 : G7 広島サミットを契機として、また、2025年大阪・関西万博に向けて、今後外国人観光客の増加が見込まれることから、外国人受入環境整備の強化、インバウンド対応の機運醸成を図るため、市内宿泊施設に対して、外国人観光客の集客、プロモーション等について助言をいただきたい。

### 2 派遣内容

市内宿泊施設等7箇所を視察しながら、それぞれの施設に対して、SNSを活用した海外への情報発信、販売方法、自社サイト運営を中心とした助言を行いました。

アドバイザーからは、以下のような助言を頂きました。

- ・瀬戸内の安全性や、海に囲まれた大自然は大きなアドバンテージとなり得る。
- ・特にプロモーションを実施せずに外国人が来ているとのことであれば、潜在的な需要がある。市内よりも自然の多いエリアへの宿泊を好む外国人は一定数いるため、それをどう取り込むかがカギ。
- ・自社ホームページでの予約管理を希望の場合、SNS（特にInstagram）からの動線構築が必須となる。SNSでのクーポンコードの発行による効果検証も行えると良い。
- ・OTAに依存する場合、サイトやアプリ上での顧客コメントに返信を残すと、親切的な宿泊施設との印象を与えることができる。なお、OTAを利用する際は、クレジットカード手数料のほか、OTA利用手数料率がかかる。
- ・行政と連携し、海外商談会に出展したりインフルエンサーを招聘したりすることも一案。
- ・日本人はおもてなしとして、交通から料理まですべてを手配する必要があると考えがちであるが、外国人は旅には困難が付き物との考え方なので、すべてを手配しないと満足してもらえないと考えなくても良いことも念頭に置きたい。

### 3 広島県呉市からのコメント

派遣後、呉市からは、「個別の視察であったため、現状のインバウンド対応のレベル感に応じて相談できる有意義な機会となった。」等の感想を頂いた。

また、今後は今回の視察を踏まえたフォローアップとして、オンライン個別面談を行うこと等を検討中したいとのことでした。



クリアでは引き続き、専門的知見、ノウハウ、経験をもつアドバイザーの派遣を通して、自治体の海外プロモーションを支援してまいりますので、是非お気軽に御相談ください。

(経済交流課 加納)